

# 農業農村整備を契機とした 地域振興事例集 (第5弾)

---

生産性の高い農業と活力ある  
農村を実現する農業農村整備

---

令和 5年 4月  
北海道農政部



## ■農村振興事例集 目次(北海道)

| 年月   | 振興局          | タイトル                                     | 市町村   | 主な作物                                       | 頁  |
|------|--------------|--|-------|--|----|
| R5.4 | 空知南部耕地出張所    | 『子実用とうもろこし』の普及に向け、全国初の生産者団体が誕生！          | 長沼町   | 水稲、小麦、大豆等                                  | 1  |
| R5.4 | 空知北部耕地出張所    | 高品質・良食味米生産を目指す家族経営型スマート農業体系の構築           | 新十津川町 | 食用米、玉ねぎ、長ねぎ、トマト                            | 2  |
| R5.4 | 空知東部耕地出張所    | 基盤整備を契機としたスマート農業の推進や転作作物の安定生産            | 奈井江町  | 水稲、小麦、大豆、トマト、メロンなど                         | 3  |
| R5.4 | 石狩           | 水田の汎用化による高収益作物の生産拡大                      | 当別町   | 水稲、小麦、大豆等                                  | 4  |
| R5.4 | 後志           | 畑地かんがいを契機とした「らいでんブランド」の確立と地域の取組          | 共和町   | 米、スイカ、メロン、スイートコーン、ばれいしょ、長ネギ、ブロッコリー等        | 5  |
| R5.4 | 胆振           | 地域特性の自然エネルギーを活用した持続的農業の展開                | 豊浦町   | 小麦、甜菜、かぼちゃ、ばれいしょ、いちご等                      | 6  |
| R5.4 | 日高           | 黒毛和牛「みついし牛」のブランド化と生産・収益の向上               | 新ひだか町 | 牧草、水稲、ミニトマト等                               | 7  |
| R5.4 | 渡島           | 基盤整備を契機とした酒造好適米の契約栽培による地域活性化             | 七飯町   | 酒米(きたしずく)、ねぎ、にんじん等                         | 8  |
| R5.4 | 檜山           | 町産【絹さやえんどう】を活用した地域の活性化                   | 上ノ国町  | 水稲、絹さやえんどう、アスパラ、トマト、ばれいしょ、大豆、小豆、ニラ、ブロッコリー等 | 9  |
| R5.4 | 上川南部耕地出張所    | 湛水被害及び湿害の解消による、小麦・大豆の生産拡大                | 上富良野町 | 米、小麦、豆類、馬鈴薯等                               | 10 |
| R5.4 | 上川北部耕地出張所    | 大区画化の推進による持続可能な生産体制の確立                   | 士別市   | 水稲、小麦、豆類等                                  | 11 |
| R5.4 | 留萌           | 余剰労力を生かした新規作物の導入や地産地消の定着による地域活性化         | 遠別町   | 水稲(もち米) かぼちゃジャガイモ等                         | 12 |
| R5.4 | 宗谷           | 酪農に適した冷涼な気候とオホーツクの雄大な自然に抱かれて、安全で優良な生乳を生産 | 枝幸町   | 牧草   | 13 |
| R5.4 | オホーツク東部耕地出張所 | 高収益作物「女満別産人参・ブロッコリー」の生産拡大と付加価値化          | 大空町   | 小麦、甜菜、馬鈴薯、米等                               | 14 |
| R5.4 | オホーツク中部耕地出張所 | 【国土強靱化】緊急排水ポンプの整備を契機とした危機管理能力の向上         | 北見市   | 玉葱、小麦、甜菜、馬鈴薯、小豆等                           | 15 |

| 年月   | 振興局          | タイトル                                | 市町村  | 主な作物                                 | 頁  |
|------|--------------|-------------------------------------|------|--------------------------------------|----|
| R5.4 | オホーツク西部耕地出張所 | 生産性と所得の向上による酪農経営の安定化～「酪農郷おこっぺ」の取組   | 興部町  | 牧草等                                  | 16 |
| R5.4 | 十勝南部耕地出張所    | 新たな地域ブランド作り、MEMPIーナッツ(MEMPIー)で地域活性化 | 芽室町  | 小麦、甜菜、馬鈴薯、豆類<br>スイートコーン、野菜等          | 17 |
| R5.4 | 十勝北部耕地出張所    | 生産量日本一の小麦と大豆の安定生産、高収益作物による農家所得の向上   | 音更町  | 小麦、豆類、馬鈴しよ、甜菜、野菜類等                   | 18 |
| R5.4 | 十勝東部耕地出張所    | 大規模機械化農業により小麦などの品質・生産性の向上           | 更別村  | 豆類、ばれいしよ、てん菜、小麦<br>スイートコーン、にんじん、玉ねぎ等 | 19 |
| R5.4 | 釧路           | 酪農地帯における基盤整備を契機とした高収益農業の実現と安定化      | 白糠町  | 牧草等                                  | 20 |
| R5.4 | 根室           | おいしい牛乳を全国に届けたい～進化する酪農と農村地域の発展～      | 中標津町 | 牧草、デントコーン等                           | 21 |

# 町産【絹さやえんどう】を活用した地域の活性化

## 【生産者の声】



良い作物を収穫するには基盤整備は絶対必要です。

絹さやえんどうを生産しているKさん

## 【取組地域の概要】

○位置  
北海道 上ノ国町(山村振興)



天の川地区 他

### ○主要作物

・水稲、絹さやえんどう、アスパラ、トマト、ばれいしょ、大豆、小豆、ニラ、ブロッコリー等

### ○主な支援施策

・農村活性化住環境整備事業 (H9～H15)  
・中山間地域総合農地防災事業 (H9～H16)  
・中山間地域総合整備事業 (H14～H18)  
・農地整備事業 (通作条件整備) (H26～R1)  
・農地整備事業 (経営体育成型) (H27～R6)  
・中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (H30～R2)

### ○町の支援施策

・農業経営維持強化支援事業及びほ場改良事業等

## 基盤

## 基盤整備による生産性改善及び品質の向上

○区画整理、暗渠排水、土層改良等で農地基盤を整備することにより、**農作業効率の改善**が図られるとともに、**排水改良により「絹さやえんどう」の品質の向上**が図られた。



整備後 (16→8枚)



暗渠排水による排水性の改善

## 基盤整備

(H9年～現在)

## 【整備前】

○本地域は**区画が不整形で狭小**であるため**農作業の効率が悪く、排水不良**により町の特産品である「絹さやえんどう」の生育障害が発生し、営農上の課題となっていた。



不整形で狭小な区画



排水不良ほ場では立枯れ

## 生産現場

## 北海道トップクラスの産地を形成

○主な出荷先は関西・名古屋など道外で**品質の評価も高く**、特に本州産が品薄となる夏場は需要が高い  
○集出荷予冷施設を整備し、出荷までの品質を保持

## 地域の取組

## 【絹さやえんどう】を用いた新たな取り組み

○地元料理人による「絹さやえんどう」を使った新たな料理や商品を開発し、町内飲食店での提供や道の駅等で販売することで、更なる**消費拡大**に取組  
○活用した料理を広く紹介する「レシピ集」を作成することで**地産地消を促進**  
○町内の高校生による試食会を開催する等、**料理を通じた世代間交流**を実施



商品開発



レシピ集



老人クラブを招いた試食会

## 担い手

## 安定した生産体制の確保

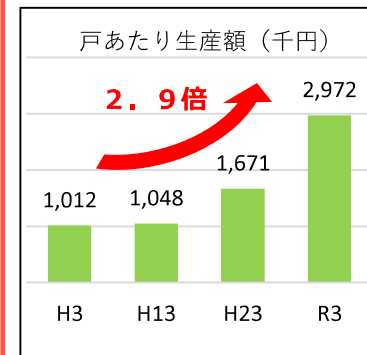
○町の**特別振興作物**の一つとして位置付け、将来に向けた生産量の拡大と農家経営の安定化のため、営農に必要な設備投資費用の一部を支援

## 【絹さやえんどう】による地域の活性化

○排水改良等により、「絹さやえんどう」の**安定した生産が可能**となり、戸当たり生産量及び生産額ともに増加、特に生産額は**約2.9倍に増加**  
○町内の小学生を対象とした食育活動で、**料理を通じた郷土への愛着**を醸成  
○食育活動が新聞・TV等、マスコミに取り上げられたことで、町内のみならず、町外にも広く認知



収穫体験



(出典：J A新はこだて上ノ国支店)



小学生の食育活動

# 湛水被害及び湿害の解消による、小麦・大豆の生産拡大

## 【生産者の声】

大雨が降っても、ほ場がすぐ乾くようになり、小麦や大豆の作付けが増えました。



東中西地区促進期成会理事 横山さん

## 農地や農業用施設の湛水被害、湿害の防止

- 排水路・暗渠排水の整備により湛水被害を防止
- 農地の湿害が解消され、大型機械の導入や湿害に弱い小麦、豆類の生産が可能に

## 基盤



自動操舵状況



排水路・暗渠排水を整備

## 基盤整備

(H24年～R3年)

## 【整備前】

- 豪雨時に排水不良となり、排水路から農地への湛水被害、湿害が発生



排水路・農地の湛水状況

## 【取組地域の概要】

### ○位置

北海道 上富良野町



東中西地区 他

### ○基盤整備事業名

農業競争力強化農地整備事業

### ○主要作物

- ・米、小麦、豆類、馬鈴薯等

### ○主な支援施策

- ・第2期 上富良野町まち・ひと・しごと創生総合戦略(R2～R6)
- ・新たな農業担い手育成等支援事業 (H28～)
- ・収益向上作物生産振興事業 (H28～)

## 生産現場

### 基盤整備を契機としたスマート農業の取組

- 東中地域ICT農業実証研究会を立ち上げ、R元年からスマート農業の営農実証を開始
- 実証の結果、作業効率が向上し、労力の軽減が図られたことから、スマート農業の普及が促進

## 地域の取組

### 100%有機栽培米による「どぶろく」の誕生

- 他の作物で省力化が図られたことから、労力が必要な米の有機栽培が可能に
- H27年にどぶろく特区の認定を受け、有機栽培米を利用したどぶろくの製造を開始
- ピンク色で女性に好評となり全国で人気

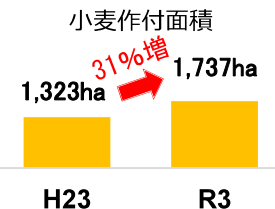
## 担い手

### 新たな農業担い手育成等支援事業

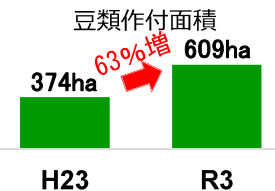
- 新規就農者や農業後継者の育成を図るため、町の就農支援事業として、研修学費支援、住居等支援、研修受入支援等を行い、農業に必要な技術を習得等取得し、地域の担い手確保と新規就農の促進を実施

## 転作作物の増加や6次産業化の促進

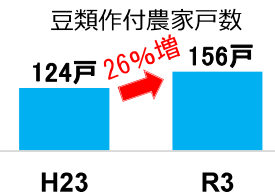
- 水田の汎用化により、小麦や豆類など主要穀物の面積と作付農家戸数が増加



- スマート農業の取組などにより省力化が進んだことから、6次産業化が促進



どぶろく『大地を醸せ』



(JAふらのからの聞き取りによる)

# 大区画化の推進による持続可能な生産体制の確立

しべつ  
【北海道士別市】

## 【生産者の声】

大区画化により、作業がしやすくなった。  
ターン農道のおかげで、防除などを楽に行えるようになった。



受益者のKさん

## 【取組地域の概要】

- 位置  
北海道 士別市（過疎等）



- 主要作物
  - ・ 水稻、小麦、豆類 等
- 主な支援施策
  - ・ 国営農地再編整備事業(H21～R3)
  - ・ 道営農地整備事業(H27～現在)
  - ・ 多面的機能支払交付金
  - ・ 中山間地域等直接支払交付金

## ほ場の大区画化による営農作業の効率化

【平均区画:338a】



- 区画拡大と暗渠排水の施工により水田の排水性が大きく向上され、大型機械の導入が可能

基盤

整備

(H21年～現在)

【整備前】【平均区画:46a】



- 小区画のほ場が多く、排水不良により、効率的な機械作業や水稻の安定生産に支障



排水不良の状況

## ICT農業の推進

- 区画拡大やターン農道の設置により、オートステアリング田植機や大型機械が導入され、労働時間の短縮が可能となり、大型作業機械利用体系が確立



ターン農道 オートステアリング 田植機 大型収穫機械

生産現場

## 6次産業化への取り組み

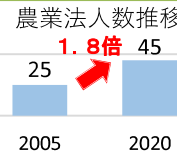
- 効率的な営農により余剰時間が生まれ、ミニトマトの栽培やトマトジュースとして商品化するなど6次産業化を開始



地域の取組

## 農地の集積・集約化と法人化

- 農地を大区画化することを契機に、農地分散を解消し、集積・集約化が行われたことにより、法人化が促進



担い手

## 農産加工品などの販売による地域の活性化

- 農作業の効率化により開発可能となった農産加工品等を「ファーマーズマーケットひびきあい」(H30年オープン)や道の駅「羊のまち 侍・しべつ」(R3年オープン)にて販売



ファーマーズマーケット ひびきあい



道の駅「羊のまち 侍・しべつ」

- 観光客や休憩に来た人が立ち寄るようになり、これまでの「通過点」から「集客拠点」となり、士別市のR3年度観光入込客数は前年度より倍増し、農産加工品の売り上げも増加



地元産フルーツ、かぼちゃ等を使用した「ひつじくも」アイスパー

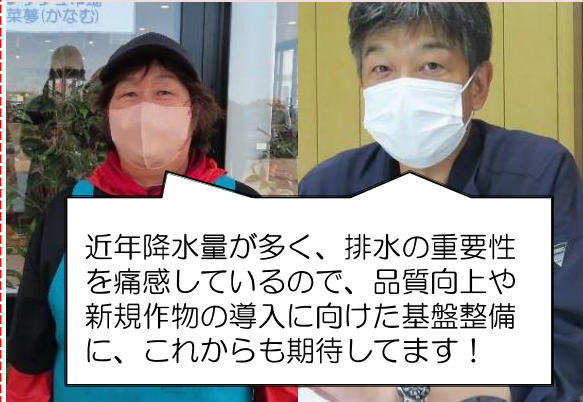


「天塩川」の水と甜菜で作った「てん」天サイダー



# 余剰労力を生かした新規作物の導入や地産地消の定着による地域活性化 【北海道遠別町】

## 【生産者の声】



近年降水量が多く、排水の重要性を痛感しているため、品質向上や新規作物の導入に向けた基盤整備に、これからも期待しています！

「花菜夢」代表 松澤さん／鹿遠産業 吉田さん

## 【取組地域の概要】

○位置  
北海道 遠別町



○主要作物  
・水稲(もち米) かぼちゃ ジャガイモ 等

○主な支援施策  
・農地整備事業(中山間地域型)(R2~R7)  
・水利施設整備事業(H29~R6)  
・オロロン地区農業担い手支援対策事業

## 基盤

### 作業の効率化・農業生産力向上のための基盤整備

○基盤整備により、排水性の改善や営農労力の軽減がなされ、**新規作物、加工用作物の導入や安定生産**等が可能に



(整備後のほ場)



(シソ畑)



(赤ダイコン)

## 基盤整備

(R2年~)

### 【整備前】

○区画が**狭小、不整形**で、**排水不良**のほ場が多く、営農管理に苦慮

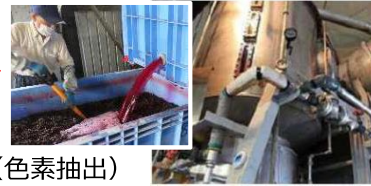


(ほ場の排水不良)

## 生産現場

### 生産から加工まで実施する会社を設立

○農業者が連携し、シソなどの**農産物から色素抽出等を行う会社**  
「鹿遠(ろくえん)産業」を設立



(色素抽出)

## 地域の取組

### 新規作物の直売による地産地消

○生産者が朝収穫したばかりの新鮮野菜や花などを道の駅内の**直売所**で販売「フレッシュ市場花菜夢(かなむ)」



(多様な野菜)



(にぎわう直売所の様子)

## 担い手

### 次世代を担う農業者の確保

○オロロン地区農業担い手支援対策事業  
・次世代を担う農業者や地域の担い手となる法人に対して、農業の振興と継続的な発展を図るため、規模拡大等支援や就農進学支援等を実施  
○農家研修の受け入れ等の実施

### 新規・加工用作物の導入による地域活性化

○植物性色素は梅干しやキャンディーのほか、清涼飲料など安全・安心面から菓子製品に広く使用  
○「地域経済の中心となる担い手になりえる企業」として「鹿遠産業」が経済産業省が認定する「**地域未来牽引企業**」に選出



(天然色素を活用した製品) (「地域未来牽引企業」認定証)



○「フレッシュ市場花菜夢」は、H14からJA女性部の取組の一環として活動してきており、新規作物の導入により幅広い品揃えとなり20年で飛躍的に売り上げを伸ばしている。

「フレッシュ市場花菜夢」売り上げ



(遠別町からの聞き取り)



酪農に適した冷涼な気候とオホーツクの雄大な自然に抱かれて、安全で優良な生乳を生産 **【北海道枝幸町】** えさし

**【公共牧場施設管理者の声】**



公共牧場施設の整備によって、  
預託希望者の声に応えられる  
ようになって良かった！

**【取組地域の概要】**

○位置  
北海道 枝幸町 (特定農山村等)



枝幸地区 ほか

○主要作物

- ・牧草

○主な支援施策

- ・農業者次世代人材投資事業 (H29～)
- ・中山間地域等直接支払制度交付金 (H12～)
- ・就農者誘致特別奨励事業 (H18～)
- ・多面的機能支払交付金 (H27～)
- ・道営草地整備事業 (公共育成牧場整備) (H31～)
- ・草地畜産基盤整備 (R3～)

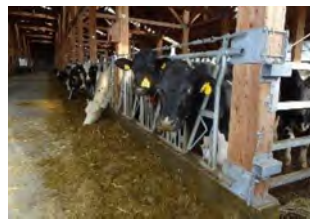
**草地や公共牧場の整備による経営の安定**

- 草地改良や暗渠排水の整備により、**牧草の収量が増加**
- 公共牧場の整備により、希望頭数に応える預託が可能となり、家族経営体や新規就農者などの**労働負担が軽減**
- コントラクターによる採草作業を活用するなど大型機械による共同作業が一般化し、**生産条件が高位平準化**

基盤



大型機械による採草作業の効率化



公共牧場預託による労働負担軽減

**基盤整備**

(H31年～現在)

【整備前】

- 経年変化に伴うほ場内の凹凸により牧草の**生産性の悪化**だけでなく**採草作業の効率も低下**
- 枝幸町の酪農は家族経営が主で慢性的な**労働過多**が課題



不陸による生育不良状況



子牛の戸別飼育の状況

**大規模牧場による更なる省力化**

生産現場

- 乳牛500頭の飼育が可能な大規模牧場を整備、搾乳ロボットを導入し、更なる省力化を実現



大規模牧場「ファームAYNI」



高校生による施設見学

**外国人材の受入環境の整備**

地域の取組

- JA宗谷南と北海道日本語学院札幌校が**連携協定を締結し**、農業に関心のある学生に町内牧場を優先的に紹介するとともに受入環境を整備

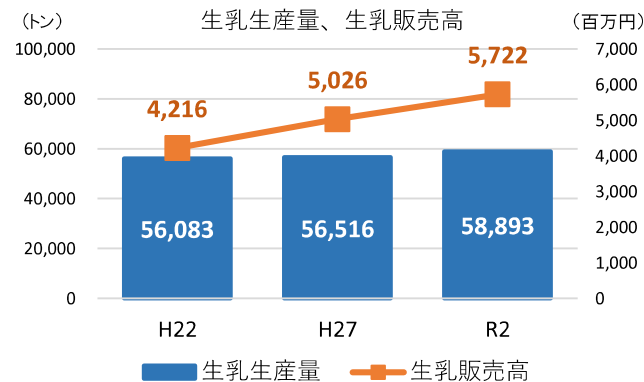
**新規就農者等の確保に向けた取り組み**

担い手

- 枝幸町就農者誘致促進セミナーの開催
  - ・町に新規就農された方の講演のほか、関係機関の支援制度の説明、パネルディスカッション
- 酪農振興センター・担い手宿泊研修センターの整備
  - ・**新規就農者の育成**、乳製品加工研修等を通じて、**地域住民と交流**を図り、酪農への理解の熟成

**生乳生産量の増加による経営の安定**

- 近年、町内の酪農家戸数は減少傾向にあるが、草地や公共牧場の整備により、牧草の収量増加や哺育育成にかかる労働負担が軽減
- コントラクターの活用や大規模経営とすることで、更なる省力化を推進
- コントラクター・育成・搾乳**を3本柱として分業した酪農を進めることで、JA宗谷南が目標とする年間出荷乳量6万トンに向けて**乳量と収益が向上**



出典：JA宗谷南、農林業センサス

# 高収益作物「女満別産人参・ブロッコリー」の生産拡大と付加価値化

おぞら  
【北海道大空町】

## 【生産者の声】



排水性が改善されたおかげで、常に水分が多い畑では不可能だった人参とブロッコリーの生産にチャレンジする事が出来ました。

人参・ブロッコリーの生産者 Aさん

## 【取組地域の概要】

○位置  
北海道網走郡大空町



女満別豊住二期地区

○主要作物

- ・小麦、甜菜、馬鈴薯、米 等

○主な支援施策

- ・国営直轄明渠排水事業(S39~S43)
- ・かんがい排水事業(H3~H10)
- ・道営畑地帯総合整備事業(S46~)
- ・道営経営体育成基盤整備事業(H16~) 等

## 基盤

### 農業農村整備事業により高収益作物の生産拡大

○**ほ場の大区画化**や、集中管理孔を併用した**暗渠排水**などを行った結果、人参やブロッコリーなどの**高収益作物を加えた新たな輪作体系が実現**



人参畑 収穫風景



ブロッコリー畑

### 【整備前】

○地下水位が高く、泥炭土が広く分布していることから、**これまでほ場の排水対策に大変苦慮していた地域**



農機が侵入できず、作付け出来ない区域

## 基盤整備

(46年~現在)

## 生産現場

### ICT技術導入によるスマート農業の推進

○JAめまんべつにてR3年度より**ドローンを8台導入**  
○**営農時間の短縮が図られ**、今後もスマート農業を推進



除草剤散布状況

## 地域の取組

### 地場産野菜と農産加工品直売所の充実

○町内に**7カ所ある地場産野菜直売所**で、地域の農産物や加工品を販売し、町民のほか、**女満別空港を利用した道内外の旅行者で賑わっている**



メルヘンの丘野菜直売所

## 担い手

### 新規就農者への支援

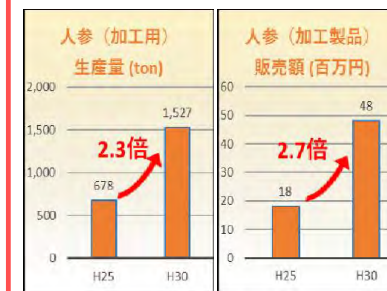
○**大空町農業担い手育成センターを設置**し、受け入れ体制を整え、青年農業者を育成・確保  
○直近10年間では**町外から7名の新規就農者**を迎えている



新規就農者宿泊施設

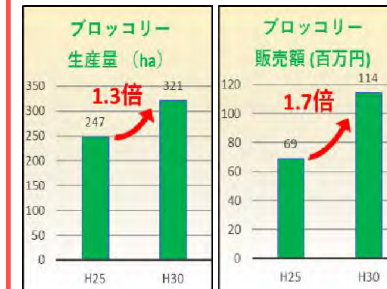
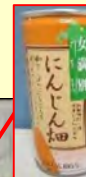
## 高収益作物の生産拡大と付加価値化

○排水性が改善されたほ場で、高収益作物の生産量、販売額を伸ばしており、さらに**地元で商品の開発、加工を手がけ、付加価値化を実現**



地元で商品化までの一連の作業を実施

大空町産「女満別にんじん畑」(人参100%ジュース)



出典：JAめまんべつ

【工夫のポイント】

- 近年の**大型台風による湛水被害**に備えるため**排水ポンプの整備が急務**
- 整備を契機として、避難訓練の実施など、**地域の危機管理能力が向上**



【取組地域の概要】

- 位置  
北海道 北見市
- 
- 主要作物  
・玉葱、小麦、甜菜、馬鈴薯、小豆等
  - 主な支援施策  
・道営畑地帯総合整備事業  
常呂日吉地区(H17~H21)  
常呂福山地区(H25~R4)  
・農地防災事業  
日吉左岸地区(R2~R7)  
・農村地域防災減災事業  
常呂姉問地区(R2~R7)

農地や農業用施設の湛水被害の防止

- 排水ポンプの整備により農地、農作物の湛水被害を防止



基盤整備

(H17年~)

【整備前】

- 排水ポンプの**老朽化による機能の低下**や**排水能力不足**により、過去10年間(H20~H30)に**5回の大規模湛水被害が発生**



農地の湛水被害状況

ところピンクにんにくの栽培

- 農業や化学肥料を必要最小限に抑えたクリーンにんにくの栽培を実施
- 緊急排水ポンプや暗渠排水の整備により**安定した生産**が可能に
- R4年3月に**地理的表示(GI)保護制度に登録**



一般種と比べ薬効成分が豊富で栄養価が高い  
ところピンクにんにく

生産現場

常呂川下流地区水害タイムライン検討会

- 排水ポンプの整備を契機に**地域の防災意識が高まる**
- ワークショップを実施し、事前防災行動計画を策定
- 過去の**水害被害を想定した検証訓練や避難訓練を実施し、危機管理能力が向上**



住民の避難訓練の様子



電話連絡訓練の様子

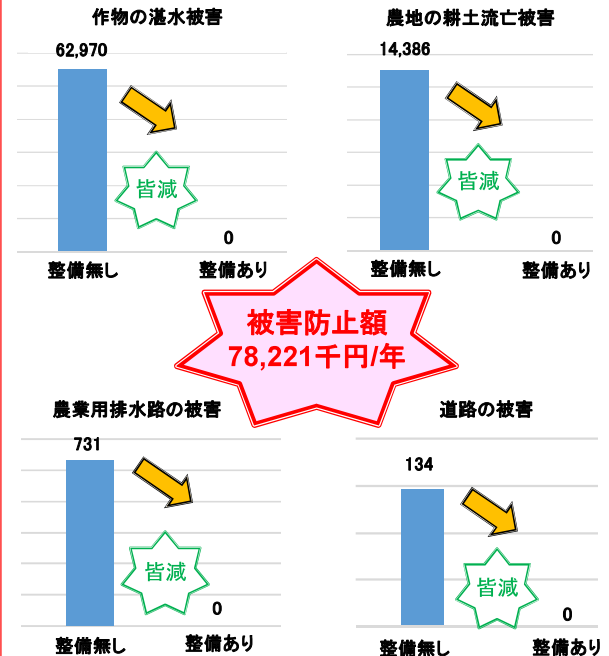


検証訓練の様子

地域の取組

排水ポンプの整備による被害防止効果

- 緊急排水ポンプを整備することにより、**農地や農業用施設及び公共施設の被害発生を防止**



**【お問い合わせ先】**

北海道農政部農村振興局農村設計課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL :011-231-4111 (内線27-864)

FAX :011-232-0027